

初めての夜間災害避難訓練

榎並社会福祉協議会主催

10月8日(土)夜間災害避難訓練が実施されました。今回初めての夜間の訓練ということで、午後6時45分、上町断層を震源地としたマグニチュード7の大地震を想定して、訓練を開始しました。

午後7時には、地域の皆さんが各自懐中電灯を持ち、榎並小学校に集まってこられました。

講堂の中は夜中の避難という事で、電気を灯さず小さな明かりだけでしたが、集まった皆さんは、災害救助部長の指示により協力的に動いてくださいました。

まず、地域をブロックごとにわけ、各町会ごとにイスを並べブースをつくり待機。会場の皆様は協力をお願い、講堂2階から備蓄物(アルファ米、水缶詰、カロリーメイト、簡易トイレなど)をリレーで入口の救援物資のコーナーへ配置。その後各町会にて、避難者名簿を記入していただき各町会の人数を把握したのち、女性部炊事班にて支援物資を供給するかたちとな



りました。その間には、簡易トイレの使用の仕方や、間仕切り板の組み立てなど実際にやってみました。スムーズにすべての訓練が約1時間で終わりました。



消防署長、城東区長、城東区災害部長が見学されました。

初めての夜間の訓練で、行政の力を借りずに地域住民だけでうまくできるかと、少々不安がありました。しかし、避難者の皆さんの協力のもとスムーズ

に訓練を行うことができました。実際に地震が起これば、榎並地域は大きな被害が出ると思われます。災害のときに支え合うためにはふだんから近所づきあいが大切です。今回も、多くの方が訓練に参加されました。

このように訓練を重ねることにより、いざというときには榎並の皆さんが、「自助」「共助」の精神で、災害を切り抜けることができると思いをしました。

榎並小学校運動会

元気一杯



10月2日(日)秋空のもと、榎並小学校の運動会が行われました。少し肌寒い中、1年生から6年生まで、元気よく競技したり、美しいダンスを演じたりしました。観客席のお父さん、お母さん達を興奮させ感動を与えました。なかでも、さす



果は、白組の勝利でしたが、紅組も持てる力を精一杯だし、本当に素晴らしい運動会でした。

が6年生。小学校最後の運動会での組体操は、とても力強く見ている人からも、拍手、声援がひときわ大きかったのが印象的でした。結果は、白組の勝利でしたが、紅組も持てる力を精一杯だし、本当に素晴らしい運動会でした。

ミニオリンピックピック大会

榎並連合子ども会

毎年恒例の子ども会ミニオリンピック大会が、11月6日(日)榎並小学校講堂で開催されました。

エントリーカードに記名し、受け付け、競技説明を聞いた後は、各自、挑戦したい競技からスタートします。



缶立て

種目は、制限時間内に積んだ缶の数を競う『缶立て』、長いストローを使っての『やり投げ』、紙風船での『砲丸投げ』、バラエティー番組でもお馴染みの『ストラックアウト』の4つです。

高記録が出て友達と一



やり投げ

緒に大喜びしたり、失敗して悔しかったりと、講堂は、子ども達のにぎやかな声と、熱気に包まれました。

おにぎりやフランクフルトのお昼ご飯を食べた後、榎並マーチングバンド「ぱれっと」の演奏を聞き、よさこいソーランを見せたいいただきました。

各部門賞、総合順位の表彰では、名前を呼ばれ少し照れながら前に出てくる子ども達に、大きな拍手と歓声が響き渡りました。

来年も、小さなアスリート達の一生懸命な姿を楽しみにしています。

